

- ・防府市地域公共交通網形成計画（平成30年度～令和7年度）の計画期間満了に伴い、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第7条の2第2項に基づき、当計画を評価。
- ・当計画で目標設定した7つの評価項目、公共交通の利用者数、路線バス収支率、行政負担額や利用者の満足度などの達成状況等について検証。



【検証の概要】

○新型コロナウイルス感染症の影響による公共交通の利用者の減少、運転士不足、燃料費の高騰などから、7項目のうち、目標達成は2項目に留まっている。

○今後は、次期計画に基づき、運転士不足対策を重点的に取り組むとともに、誰もが利用しやすい公共交通となるよう、利用促進の取組等、利用者確保に向けた取組を実施する。

【評価内容】

連番	目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
1	路線バス(市内完結系統、乗合タクシー等を含む)の利用者数 ⇒令和7年度 335,000 人／年	・小野地域におけるバス運賃低廉化実験の実施 ・小学生や高齢者向けのバス乗り方教室の実施 等	交通事業者への聞き取りと利用実績による把握	・令和7年度 337,454人／年（目標達成） ・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は大幅に減少したが、各種取組により回復傾向にある。	引き続き、高齢者、障害者及び児童・生徒等、それぞれに応じた支援を行うとともに、公共交通の新たな利用を促す。	
2	公共交通の年間利用者数(鉄道、路線バス、デマンドタクシー、離島航路) ⇒令和7年度 約3,456千人／年	・交通系ICカードの支払いに対応する運賃割引施策 ・高齢者や障害者等への運賃助成 等	交通事業者による調査報告を基に市で取りまとめ	・令和6年度 3,489千人／年（目標達成） ・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は大幅に減少したが、各種取組により回復傾向にある。	引き続き、高齢者、障害者及び児童・生徒等、それぞれに応じた支援を行うとともに、公共交通の新たな利用を促す。	達成状況の年間利用者数は、現時点の最新である令和6年度集計値を計上。

防府市地域公共交通網形成計画の総括評価について

連番	目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
3	路線バス収支率(自主運行路線除く、デマンドタクシー含む) ⇒令和7年度 53.2 %	・路線ごとの利用状況や収支状況等を踏まえたダイヤ、バス路線の見直し	交通事業者による収支報告等を基に市で取りまとめ	・令和7年度 51.6% (目標未達成) ・燃料費の高騰などから、運行費用が増加傾向にあることから収支率は低下。	次期計画に基づき、道路や公共施設の整備など、まちづくりと連携した路線再編や効率化を検討する。	
4	路線バスの利用者1人あたりの行政負担額(デマンドタクシー含む) ⇒令和7年度 約91円	・路線ごとの利用状況や収支状況等を踏まえたダイヤ、バス路線の見直し	路線バスに対する市の補助金及びデマンドタクシーに対する委託料の実績から算出	・令和7年度 94円 (目標未達成) ・燃料費の高騰などから、運行費用が増加傾向にあることから負担額は増加。	次期計画に基づき、道路や公共施設の整備など、まちづくりと連携した路線再編や効率化を検討する。	
5	公共交通(タクシーと離島航路を除く)の人口カバー率 ⇒令和7年度 75%	・玉祖地域におけるデマンドタクシーの導入 ・切畑地域におけるデマンドタクシーの運行区域拡大	国勢調査による把握	・令和2年度 69.7% (目標未達成) ・運転士不足等により路線バスの維持が困難になっていることから人口カバー率は減少。	引き続き、公共交通における運転士不足や既存の公共交通の状況等を踏まえつつ、公共交通が特に不便な地域に対する新たな交通モードの導入を検討する。	達成状況の人口カバー率は、現時点の最新である令和2年度国勢調査に基づく数値により集計。
6	公共交通(路線バス・鉄道)の利便性に対する満足度 ⇒令和7年度 50%	・バス事業者によるバスロケーションシステム導入 ・交通系ICカードの導入 等	市民アンケート調査の実施による把握	・令和4年度 37.4% (目標未達成) ・路線バス、鉄道ともに主な改善ニーズとして運行本数に対するものとなっているが、運転士不足等の中で、対応が困難となっている。	次期計画に基づき、リアルタイムな運行情報の提供等、デジタル技術を活用した利便性向上や、待合環境の改善に取り組む。	アンケートは、前計画の最終年度の前年(R4年度)に実施。その後、コロナ禍により、R7年度まで計画延長。コロナ禍もあり、R4年度とR6年度で内容が大きく変わらないと判断。
7	公共交通(路線バス・鉄道)を利用する人の割合 ⇒令和7年度 路線バス:31% 鉄 道 :68%	・夜間時タクシー運行の支援 ・高齢者や障害者等への運賃助成 等	同上	・令和4年度 路線バス:16.9% 鉄 道 :44.7% (目標未達成) ・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は大幅に減少したが、各種取組により回復傾向にある。	引き続き、高齢者、障害者及び児童・生徒等、それぞれに応じた支援を行うとともに、公共交通の新たな利用を促す。	同上